

選挙前から組まれていた県内視察を10月28、29日で行いました。

今年度私は農水経済委員会に所属しており、委員長が南島原市選出ということもあり、今回は以下の箇所を。2日間で9カ所とタイトな日程でしたが、現場を見て、現場の方から話を聞くという「現地調査」は正に行政が気付かぬ課題に「光を当てる」作業で、それを10人程の議員で共通認識し、しかもそこに同伴する行政職にその場で指示（要望）をするものですから効果大です。

もちろん行政側は課題を持ち帰り、必要性や整合性、県内全体でのバランス等を検討したうえでの実行（事業化、制度化）になります。今回も「てんこ盛り」で持ち帰りになりました。

県内産業の振興に微力ながらひたむきに取り組みます。

- 1. ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)長崎テクノロジーセンター(諫早市) 【産労部】 半導体の現状
- 2. 橋湾東部漁業協同組合 南串山支所(雲仙市) 【水産部】 赤潮被害の状況
- 3. 株式会社 須崎屋(南島原市) 【産労部】 生産工程等改善の状況
- 4. 農事組合法人 ながさき南部生産組合(南島原市) 【農林部】 特別栽培(減農薬)の取り組み
- 5. 島原雲仙農業協同組合 東部いちご部会(南島原市) 【農林部】 先進的ないちご栽培
- 6. 島原雲仙農業協同組合 第二総合集荷場(南島原市) 【農林部】 総合集荷場の概要
- 7. 深江町漁業協同組合 車えび養殖場直売所(南島原市) 【水産部】 車えびの養殖状況
- 8. 島原雲仙ドローンスクール(島原市) 【農林部】 農林部における活用
- 9. 三菱樹重工業(株)総合研究所(長崎市) 【産労部】 脱炭素化技術の研究

### 三菱重工が改修受注

インドネシア地熱発電所

長崎造船所 蒸気タービン製作

三菱重工は、インドネシアの地熱発電事業者スター・エナジー・ジオサーマル・ダラジャット(SEG)から、ジャワ島のダラジャット地熱発電所3号機の設備改修を受注した。更新する蒸気タービンの設計・製作を長崎造船所(長崎市)が担当。

2026年秋の工事完了を予定。高効率で信頼性の高いタービンを導入し、電力の安定供給や二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量抑制につなげる。

SEGは同国最大の再生可能エネルギー事業者のグループの中核企業。同発電所は首都ジャカルタの南東約200キロに位置し、三菱重工は07年に蒸気タービンを納入した。今回の改修で出力は8千キロワットの増の12万9千

10/30  
長崎新聞より



見えづらいたと思いますが、車えび養殖場での集合写真の前列三人の若者は、二人が県外から移住、一人が県外からUターンし、この三人で養殖を受け持っているとのこと。頼もしい！よろしければHPよりご購入くださいませ。

<<https://www.jf-fukae.com/> (長崎島原深江町漁協 で検索) >

また先日の新聞記事…正に総合研究所での研究が形になっています。